

## 9 観覧席等

	目 標 と な る 指 針	図面及び各項目 の名称・番号等	設 計 内 容	判 定	留 意 事 項
				指 針	
車椅子使用者用席の設置	観覧席等の総数が500席以下の場合は3以上、500席を超える場合はその総数に1/200を乗じて得た数（小数点以下の端数は、切り捨てる。）に2を加えた数以上車椅子使用者用席を設置		(観覧席等の総数) 席 (車椅子使用者用席) 席		
車椅子使用者用席の構造	出入口に近接した観覧しやすい位置に設置				車椅子が円滑に通行できる経路で近接した位置に限ります。
	1席当たりの幅90cm以上		(幅) cm		
	1席当たりの奥行き1.1m以上		(奥行き) m		
	滑りにくい床仕上材		(床仕上材)		
	水平な床				
	出入り及び転回のスペース（直径140cmの円が内接できる程度）の設置		(幅×奥行き) × m		
車椅子使用者用席のある室の出入口から車椅子使用者用席までの通路	幅1.2m以上		(最小幅) m		「出入口」の基準を満たすものからの経路について1経路以上を適合させてください。
	高低差がある場合には、傾斜路又は段差解消機を設置 〔 傾斜路がある場合には、次の欄で確認 〕 してください。		(設置する設備の名称) ・ 傾斜路 ・ 段差解消機		
	通路に設ける傾斜路	内りの幅1.5m以上 (段を併設する場合は、1.2m以上)	(最小内りの幅) m		
		勾配1/12以下	(最大勾配)		
		高さが75cm以内ごとに踏幅1.5m以上の踊場を設置	(踊場の有無) ・ 有 ・ 無 (踊場の踏幅) m		
		粗面又は滑りにくい床仕上材	(床仕上材)		
	視覚障害者用席の設置	手話の見えやすい位置に設置	(設置の有無) ・ 有 ・ 無		
		集団補聴装置等の設置	(設置の有無) ・ 有 ・ 無		

(注意) 1 用語の説明

- (1) 「観覧席等」とは、固定式の観覧席又は客席をいいます。
- (2) 「傾斜路」は、勾配が1/20を超えるものが該当します。
- (3) 「段差解消機」については、注意事項（共通）を参照してください。

2 目標となる指針の説明

不特定かつ多数の者が利用する観覧席等だけが対象となります。